

平成20年度 第2回常務理事会議事録

日 時：平成20年8月22日（金）午後6：30－9：00

場 所：技師会事務所 〒500-8384 岐阜市藪田南3-5-10 コスタ岐阜県庁前ビル6階603号室
TEL(058)275-5596 FAX(058)213-0220

出席者：北村、永井、山本、西山、西村

欠席者：なし

議 題：

1 平成20年度第1回理事会(7.18)議事録の確認

- ・確認した。
- ・修正事項を認めたので、修正を行った。
- ・修正後の議事録を第2回理事会の開催案内に添付文書としてメールで送ること。

2 第2回理事会(9.26)内容の打ち合わせ

- ・事務局の作成案について協議した。

3 第2回理事会(9.26)開催案内文の確認

- ・事務局の作成案内文について確認した。
- ・追加訂正事項を認めたので、修正を行った。
- ・修正後の開催案内文をメールで送ること。

4 秋季拡大研修会(11.9:美濃市マリーバルホテル)について

- ・前回理事会で概要を紹介してもらったが、第2回理事会でも進捗状況を担当理事より報告してもらう。
- ・ランチョンセミナーとして2社（シスメックス、アボット）が決まっている。

5 第2回定期総会、県学会(H21.3.8:高山市)について

- ・学会長は平畑敏明氏（飛騨臨床検査センター）。
- ・特別講演として日臨技会長に「公益法人に向かって」と題して行っていただく。
- ・市民公開講演として「挾土秀平氏（洞爺湖サミットでどろダンゴを作製）」をお願いしている。
- ・前日に「日臨技会長と語る会」を設けるが、予算が取れないので会費を徴収する。
- ・第2回理事会で他に希望講師がいれば候補に入れる。

6 会長行動報告

1) 岐阜県臨床検査標準化協議会に出席（7.25 岐阜大学病院）した。

- ・いま決めてある基準値をどうするか議論。
- ・当会としては岐臨技と日臨技の標準化データを渡した。
- ・協議会として岐阜地域検査情報システム研究会のデータを含めて基準値を作って行きたい。

2) 県医師会主催の医療崩壊防止決起集会（7.21）に出席した。

- ・医療協議会の1団体として参加したので、各団体の長が出席していた。

7 前回理事会での持ち越し議題

1) 理事数について

- ・定款の理事数28名（会長①副会長②常務理事②を含む）を減らす。
- ・定款の会長推薦を7名から2名にする。
- ・地区理事を会員数70人について1名とする。（現在は50人に1名）
- ・定款の変更が必要となり、総会で理事数の変更を提案する。

2) 役員改選について

- ・6月から4月へ変更する。
- ・3月総会は予算報告、役員改選とし、6月総会は決算報告とする（従来通り）。

3) 理事の役員任期調整

- ・日臨技の役員任期に調整して合わせる。
- ・岐臨技の役員が中部技師会役員、日臨技役員を兼ねていると不都合が生じる為。
- ・今回のみの特別処置とする。

8 監事の選任（2名）について

- ・以前から外部有識者が望ましいと考えている。

9 日臨技からの補助金について

- ・総会委任状回収負担金の補助（返送数×50円）がある（今年度71700円）。
- ・補助金が得られる事項は極力処理を行うこと。

10 その他

- ・事務所にスクリーンを備品として納品した（8月22日）。
- ・事務所のエアコンを新品にした。
- ・10月20日（月）公益法人の説明会（岐阜県の企画）があるので参加すること。
- ・岐臨技としても新公益法人についての勉強会を考えている。
- ・愛知県臨床検査標準化ガイドラインについて会長宛で依頼文がきた。
病理検査、遺伝子・染色体ガイドラインの意見、要望の依頼（8月6日）
愛知県のホームページ（<http://www.aichi-amt.or.jp/>）にガイドラインの内容が掲載。
- ・投稿済み論文原稿として2題あるので、12月の学術誌原稿に加える。
- ・健康祭りに日臨技の技師紹介ビデオを放映したい。

以上

議事録署名者

西山紀郎 

議事録署名者

西村孝 